

2009年(平成21年)

3月4日(水)

第23号

ラビット通信

発行 ラビット歯科

〒335-0021 埼玉県戸田市新曽 1292-4

電話(048)432-7245 F A X (048)432-7246

URL : <http://rabbit.gto.jp>

事業所番号 : 1 1 3 1 9 0 1 2 6 3



口腔ケアのグッズ紹介

このコーナーでは当院の口腔ケア・口腔リハビリ専門の歯科衛生士が在宅や施設でケアをする際に使用している清掃用具をご紹介します。今回は、その中でも歯ブラシの次に使用頻度の高いスポンジブラシについてお話させていただきます。



こちらは皆さんご存知だとは思いますが、柄の先に柔らかいスポンジがついており、お口の中の粘膜にこすり付けることによって、汚れを取り除くことができます。また、歯のない方の場合はお口の中全てに使用することができ、メーカーによって、様々なタイプが出ており、口腔内の状況やご自分の好みで選ぶことができます。右の写真は柄の先に、ぐるっと囲むようにスポンジが付いているタイプです。



断面図

この様に波型になっており、回しながら動かすことで汚れを取り除きます。また、出血が目立ちやすい色になっています。



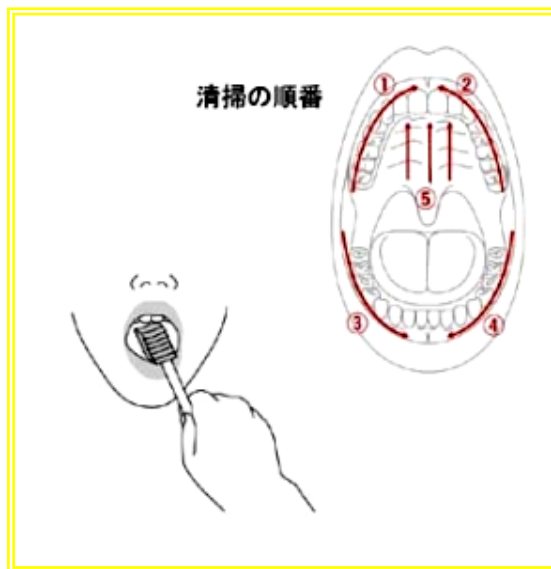
こちらは縦に凸凹がついており、汚れや痰をかき出すのに向いています。また、柄が木で出来ているので、丈夫で力を入れやすくなっています。同じメーカー

のもでも、サイズ違いのものも有り、小さいタイプはあまりお口が開かない方でも入れやすく、すみずみまで汚れを取ることが出来ます。逆に大きいタイプのもは、大きな食べかすでもとることが出来る上、お掃除と同時に口腔内のマッサージを行うことも出来ます。どれも料金は50本で2千円前後が相場になっています。

使い方
水やお茶などにつけてから、軽く水気を切った後にお口の中に入れます。



・下に実際の清掃の順番を掲載させていただきましたので、参考に見てみてください。下図の順番で、歯茎や頬、口蓋(上あご)等、お口の中をなぞるように使います。



清掃の順番

柔らかく、お口の中を傷つける恐れも少ないことから、ご家族様や、介護者の方などが口腔ケアをされる際にも多く用いられています。また、口腔乾燥が強い方には、保湿剤を水の変わりにまんべんなくつけてからお口の中に入れる事で、保湿をすることも出来ます。

当院の患者様で実際にあった話ですが、その方は上下総義歯で義歯のみを清掃していたのですが、スポンジブラシを知ってからは歯茎の清掃も自分で行うようになりました。スポンジブラシは、歯ブラシに比べ簡単に使うことが出来るので、口腔ケアへの意識付けという観点からも非常に有効な清掃用具です。

ご購入方法など、気になった方は当院の広報担当までお問い合わせ下さい！

